

平成24年度 定期作況報告

(10月20日現在)

北海道立総合研究機構
農業研究本部畜産試験場

気象概況

9月下旬：平均気温は13.1 でやや高かった。降水量は平年比102%で平年並だった。日照時間は平年比40%でかなり少なかった。

10月上旬：平均気温は11.3 で平年並だった。降水量は平年比56%でやや少なかった。日照時間は平年比84%で平年並だった。

10月中旬：平均気温は8.9 で平年並だった。降水量は平年比179%でやや多かった。日照時間は平年比104%で平年並だった。

以上のことから、本期間は平年と比較して気温および降水量は平年並だったものの、日照時間は9月下旬の寡照の影響を受けかなり少なかった。

	9月下旬			10月上旬			10月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温()	13.1	12.0	1.1	11.3	10.8	0.5	8.9	9.0	0.1
最高気温()	15.9	16.7	0.8	15.8	15.7	0.1	12.5	14.3	1.8
最低気温()	10.3	7.2	3.1	6.8	6.3	0.5	4.8	3.6	1.2
降水量(mm)	45.0	44.0	1.0	33.5	60.3	26.8	52.5	29.3	23.2
降水日数(日)	7	4.1	2.9	3	5.1	2.1	5	3.9	1.1
日照時間(時間)	20.9	52.6	31.7	39.2	46.7	7.5	54.3	52.0	2.3

注1．各数値は旬の平均または合計。 印は減を示す。

注2．平年値は前10か年の平均値。

・ 作況

1. 牧草

1) チモシー (採草)

作況 3 番草：並

1～3 番草通算：やや良

事由：

3 番草

3 番草の刈取は平年より 1 日遅い 10 月 15 日に行った。乾物収量は 2 年目草地では平年比 97% で平年並、3 年目草地では平年比 107% でやや多かった。

1～3 番草通算

1～3 番草通年の乾物収量は 2 年目草地で 1094kg/10a、3 年目草地で 1204kg/10a となり、それぞれ平年比 97% および 117% であった。

以上のことから、3 番草の作況は平年並で、1～3 番草通算ではやや良であった。

	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
3番草収穫日(月.日)	10.15	10.14	1	10.15	10.14	1
草丈(cm)	61	44	17	60	44	16
生草収量(kg/10a)	812	838	26	950	849	101
乾物率(%)	23.6	20.9	2.7	23.8	26.3	2.5
乾物収量(kg/10a)	204	202	2	225	211	14
同上指数	101	100		107	100	-
1～3番草通算(kg/10a)	1094	1127		1204	1027	
同上指数	97	100		117	100	-

注) 平年値は、2, 3 目草地ともに、H15 からの前 8 カ年のうち、データ欠測年 (H17)、最良年 (H18) および最不良年 (H19) を除く 5 カ年平均値。

2. とうもろこし

作況：並

事由：本年の収穫期は生育期間中の平均気温が概して高かったことから登熟が進み、平年より 5 日早い 9 月 18 日であった。収穫時の熟度は黄熟中期で平年より進んでいた。茎葉部の乾物率が低かったため、総体の乾物率は 28.1% で平年よりやや低かった。乾雌穂重割合は 56.5% と平年よりも 5.5% 高かったが、乾物収量および推定 TDN 収量は 1578kg/10a および 1157kg/10a であり、平年比はそれぞれ 98 および 100 と平年並みであった。以上のことから、作況は平年並である。

項 目	本年	平年	比較	項 目	本年	平年	比較
収穫期(月日)	9/18	9/23	5	総体乾物収量(kg/10a)	1,578	1,615	37
収穫時熟度	黄中	黄初	-	同上 平年比(%)	98	100	-
総体生草収量(kg/10a)	5,620	5,691	71	乾雌穂重割合(%)	56.5	51.0	5.5
総体乾物率(%)	28.1	29.0	0.9	推定TDN収量(kg/10a)	1157	1,160	3
雌穂乾物収量(kg/10a)	891	822	69	同上 平年比(%)	100	100	

注1. 平年値は前7カ年のうち最良年(H22)、最不良年(H21)を除く5カ年の平均値。

注2. 印は早または減を示す。

注3. 供試品種は「チベリウス」。